

ヒートポンプ式冷温水システム

形名
VEZ-HP1KDF2 (室外ユニット 防雪架台)

据付工事説明書

販売店・工事店様用

- 据付工事を始める前にこの据付工事説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- 据付工事は販売店・工事店様が実施してください。
 - 間違った工事は故障や事故の原因になります。
- 据付け場所の選定については、熱交換ユニットに同梱の据付工事説明書をご確認ください。

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で説明しています。



注意

誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの



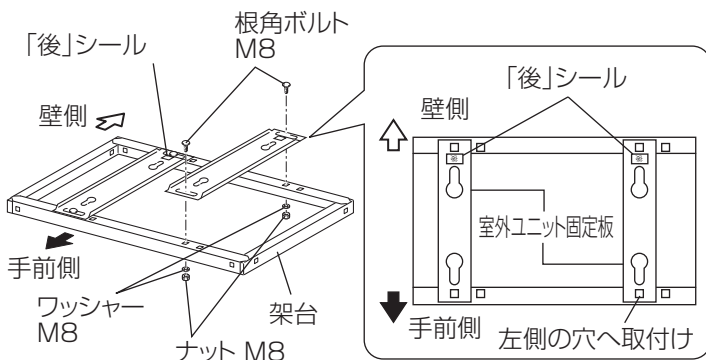
指示に従う

- 据付けは、製品質量に十分耐えるところに確実に行う。
(強度の不十分なところに据付けるとユニットが転倒し、けがの原因)
- 据付工事部品は、必ず当社付属部品および指定の部品を使用する。
(部品に不備があるとユニットの転倒によるけがの原因)
- 据付けの際は手袋を着用する。
(けがの原因)

防雪架台構成部品

①架台	2	⑩コンクリート固定用ねじ	2	組立用ボルトセット (袋詰め)
②前脚 (短)	2	⑪根角ボルト M8	20	
③後脚 (長)	2	⑫ナット M8	20	絶縁防振ゴムセット (袋詰め)
④室外ユニット固定板	2	⑬ねじ M4	16	
⑤背面板	1	⑭ワッシャー M8	20	
⑥天板	1	⑮絶縁防振ゴム	4	
⑦側面板 (左)	1	⑯ワッシャー M8	8	
⑧側面板 (右)	1	⑰六角ボルト M8	4	
⑨壁固定金具	2	⑱ナット M8	4	
		⑳Sワッシャー M8	4	

※アンカーボルト関連部材は、市販品をご使用ください。
※付属部品の使用方法は、イラストをご確認ください。



1. 室外ユニット架台を組立て固定する

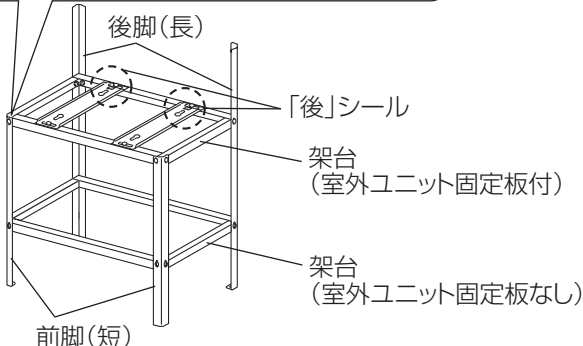
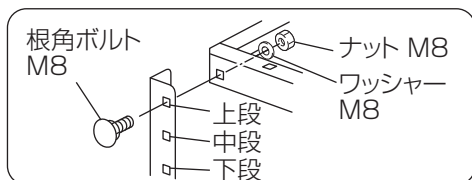
- (1) 架台に室外ユニット固定板を根角ボルトM8で取付ける (各2か所)
手前側から見て、左側の穴へ取付けてください。
- (2) 架台 (室外ユニット固定板付) に脚を根角ボルトM8で取付ける。(8か所)

お願い

- 脚の前後に注意してください。
- 架台 (室外ユニット固定板付) は「後」シールが後ろ側 (壁側) にくるように取付けてください。
- 架台 (室外ユニット固定板付) は設置する室外ユニットによって下記のように据付ける高さを調節できます。(最上段が推奨位置)

室外ユニット	設置高さ	調整可能段数
VEH-304HP* (-H)	上段、中段、	3段階
VEH-406HP* (-H, +HL)	下段	
VEH-507HP* (-H, +HL)	中段、下段	2段階

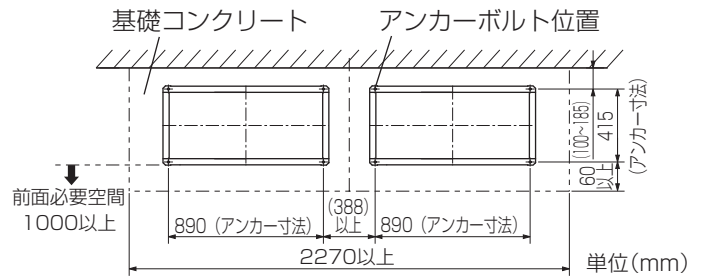
- (3) 架台 (室外ユニット固定板なし) に脚を根角ボルトM8で取付ける。(8か所)



裏面につづく

(4) 下図の位置にアンカーボルト（市販品）を埋め込む。

ボルト仕様	サイズ	M8
	長さ	据付け下面よりの突出長さ25mm以上



(5) 据付ける前後を確かめ、室外ユニット架台を水平にして、ワッシャー（市販品）・スプリングワッシャー（市販品）・ナット（市販品）でアンカーボルトに固定する。（4か所）

お願い

- 水準器をあて水平を確認してください。水平に設置されていないとドレンが排水されず、氷結による故障の原因となります。基礎コンクリートが水平でない場合は、パッキンやワッシャーなどをはさみ調整してください。

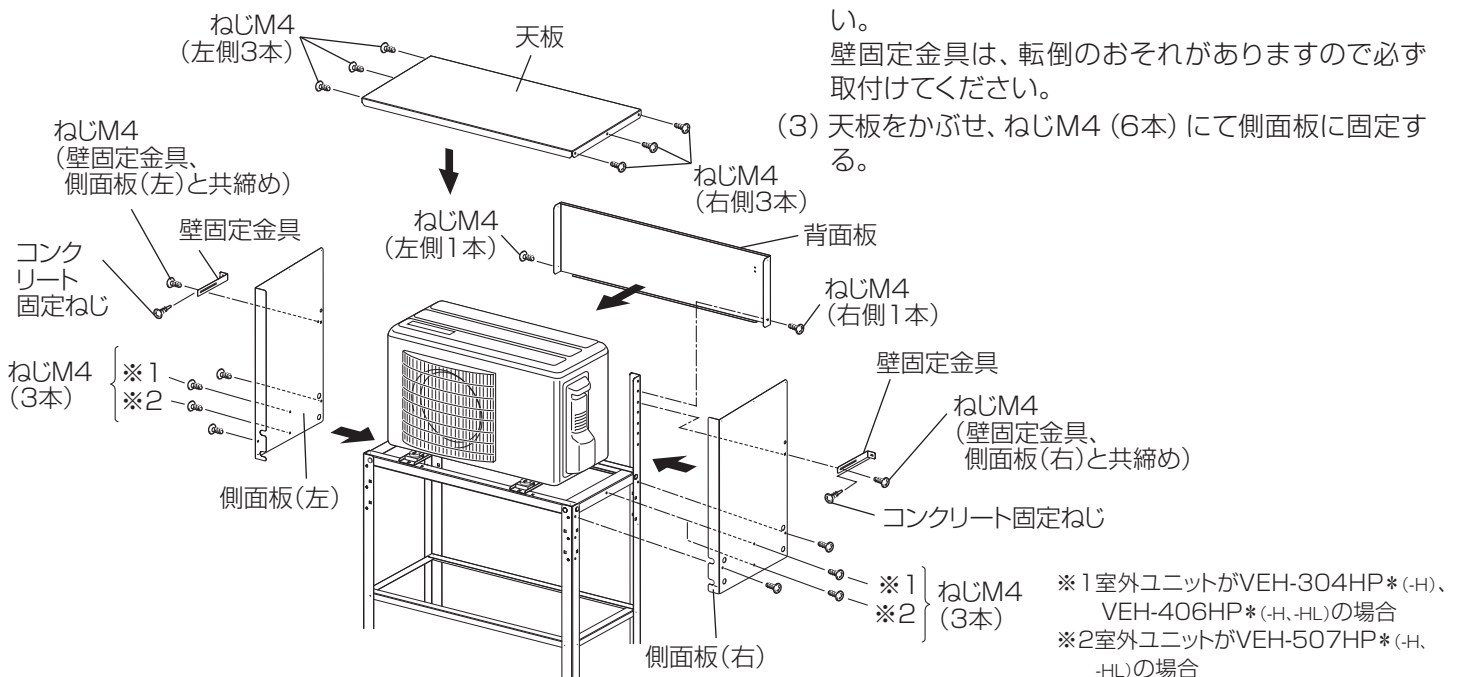
2. 室外ユニットを取付ける

- (1) 絶縁防振ゴムを架台（上）の室外ユニット固定板に取付ける。（4か所）
- (2) 絶縁防振ゴムにあわせて室外ユニットを設置する。

3. 防雪フードを取付ける

- (1) 背面板をねじM4（2本）で後脚（長）に固定する。
- (2) 側面板（左）、側面板（右）をねじM4（各4本）で脚に固定する。
そのうち左右各1本は壁固定金具と共締めする。左図の位置で壁固定金具の取付けができない場合は、左図の位置より上部のねじと共締めしてください。
壁固定金具は、転倒のおそれがありますので必ず取付けてください。
- (3) 天板をかぶせ、ねじM4（6本）にて側面板に固定する。

室外ユニット設置高さにより取付け位置が異なります。室外ユニット天面に天板が当たるよう取付けてください。（下図は最上段に設置した場合）



三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号